

2012年2月9日

グランドオープンまで、2月12日（日）であと100日！

東京スカイツリー®の施設名称・展示演出を決定しました！

～ 東京スカイツリータウン®の施設名称等も決定 ～

東武鉄道株式会社
東武タワースカイツリー株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）と東武タワースカイツリー（本社：東京都墨田区）では、5月22日（火）のグランドオープンを目指し、『東京スカイツリータウン』の建設を進めておりますが、このたび施設名称等と展示演出を決定いたしました。

東京スカイツリー展望台から望める素晴らしい眺望を多くのお客さまに感じていただけるように第1展望台を「東京スカイツリー天望デッキ」、第2展望台を「東京スカイツリー天望回廊」とし、さらに、東京スカイツリー天望デッキ内のレストランを「Sky Restaurant 634^{MUSASHI}」に、施設内の3カ所で営業するオフィシャルショップを「THE SKYTREE SHOP」に、入口・出口フロアから天望デッキ、天望回廊をつなぐエレベーターを「天望シャトル」にそれぞれ名称を決定いたしました。

また、展示演出については「下町から世界へ」、「過去から未来へ」をコンセプトに、新たに「東京時空ナビ」、「隅田川デジタル絵巻」、「ソラカラポイント」など、お客さまに楽しんでいただける演出をご用意しました。

東京スカイツリータウンの施設名称等は、東京スカイツリータウンへの期待感を醸成していくため、タワー街区を「タワーヤード」、交流広場を「スカイアリーナ」、新・下町商店街を「ソラマチ商店街」などに決定いたしました。

これらの名称が皆様に広く親しまれ“タワーのある街”が日本・東京のランドマークに相応しい街となるよう、5月22日（火）のグランドオープンに向けて、東武グループ一丸となって取り組んでまいります。



△現在の東京スカイツリータウン

以上

東京スカイツリー®施設名称について

東京スカイツリー®
施設名称

※下記の名称については、商標登録出願中（ガラス床除く）です。

フロア 445-450

①東京スカイツリー
天望回廊



フロア 445-450

②天望回廊



フロア 340・350

④SKYTREE CAFE



エレベーター

⑥天望シャトル



フロア 340

⑧ガラス床



フロア 340-350

③東京スカイツリー
天望デッキ



フロア 1F・5F・345

⑦ THE SKYTREE SHOP



フロア 345

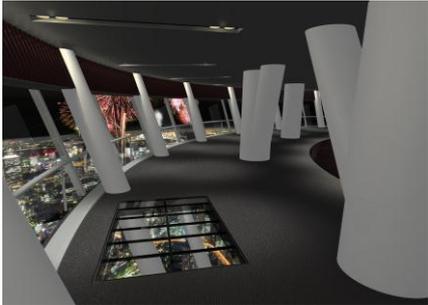
⑤Sky Restaurant634



5f 出口フロア
4f 入口フロア
1f 団体フロア

番号	イメージ図	名 称	内 容
①	(フロア 445-450) 	東京スカイツリー 天望回廊 (第2展望台)	<p>フロア 445 とフロア 450 を天望回廊で結び、今までにない東京の景色を眺望できる展望台が「東京スカイツリー天望回廊」です。</p> <p>フロア 450 には「ソラカラポイント」を設け、最高到達地点ならではの演出を行います。</p>
②	(フロア 445-450) 	天望回廊	<p>東京スカイツリーをぐるりと取り囲む全面ガラス張りの回廊、これが「天望回廊」です。到着ロビーからこの 110 m の回廊を経て、最高到達点「ソラカラポイント」へたどりつくことができます。</p> <p>「自力で歩いて登る」という演出で頂上を極める感動を味わうことができます。</p>
③	(フロア 340-350) 	東京スカイツリー 天望デッキ (第1展望台)	<p>フロア 340、フロア 345、フロア 350 の 3 層構造となっており、レストラン、ショップ、カフェなどが入ります。</p> <p>「東京スカイツリー天望デッキ」では素晴らしい眺望を一段と楽しんでいただくために、「東京時空ナビ」、「パノラマスクリーン」、「江戸一目図屏風」といった特別演出を行います。</p>
④	(フロア 340、350) 	SKYTREE CAFE	<p>フロア 350 の「SKYTREE CAFE」は、スタンディングスタイルで東京スカイツリーオリジナルドリンクやソフトクリームなどをお楽しみいただけます。</p> <p>またフロア 340 では、座ってお寛ぎいただけるようにテーブル席もご用意いたしました。ドリンクに加え軽食や東京スカイツリーオリジナルスイーツなどを召し上がりながら地上 340m からの素晴らしい眺望をご堪能下さい。</p>

番号	イメージ図	名称	内容
⑤	<p>(フロア 345)</p>  <p>(運営：東武ホテルマネジメント)</p>	<p>Sky Restaurant MUSASHI 634</p>	<p>コンセプトは新日本料理。最新の調理技法と、日本の伝統美を意識した古典的な調理技法との融合により、首都東京に集まる様々な食材と、伝統の江戸東京野菜などの食材を組み合わせてご提供いたします。</p> <p>またサービスについては、下町ならではの心のこもったおもてなしで、国内外からのおみえになるゲストの皆様感動とともに優雅な時間をご提供いたします。</p>
⑥	 <p>(地上～東京スカイツリー天望デッキ ～東京スカイツリー天望回廊)</p>	<p>天望シャトル</p>	<p>地上から東京スカイツリー天望デッキを結ぶ「天望シャトル」4基の内部演出は展望台への期待感を高める演出として、地元墨田区のデザイナーである 高橋正美氏を起用し、地域に受け継がれた伝統的な素材と匠の手法によって、4つのシャトルごとに桜・隅田川・祭・都鳥の空と題したアートパネルを設置し、エレベーターの動きに合わせた照明演出とともに、皆さまを展望台にご案内いたします。</p> <p>また東京スカイツリー天望デッキ～東京スカイツリー天望回廊を結ぶ2基のエレベーターは眺望の期待感を高めるシースルー仕様となっています。</p>
⑦	<p>(フロア 1F、5F、345)</p> 	<p>THE SKYTREE SHOP</p>	<p>東京スカイツリー天望デッキ、1F、5F のフロアにある「THE SKYTREE SHOP」では、お菓子や雑貨、ステーションナリーなど日本の伝統からモダンなデザインまで、東京スカイツリー限定のオリジナリティあふれる商品を多数ご用意いたしました。</p> <p>日本を代表するブランドやキャラクターとのコラボ商品をはじめとし、タワーを訪れた記念や素敵な思い出に世界でひとつだけの東京スカイツリーオリジナルグッズを THE SKYTREE SHOP でご覧下さい。</p> <p>また東京スカイツリー公式キャラクターであるソラカラちゃんグッズも豊富にご用意して皆様のお越しをお待ちしています。</p>

⑧	<p>(フロア 340)</p> 	ガラス床	<p>床のガラスは、お客さまがそのままガラスの上に乗ることができる耐熱強化仕上げとなっており、お客さまの足元から真下に広がる眺望はこの場所でしか体験できない迫力と興奮の演出になっています。</p> <p>一か所あたりのガラス床の大きさは2m×3mです。</p>
---	--	------	--

以 上

東京スカイツリー® 展示演出について

東京スカイツリー®
展示演出

※ソラカラポイント、東京時空ナビ、隅田川デジタル絵巻は商標登録申請中です。

フロア350・450
①雲のライトアップ



フロア350
④パノラマスクリーン



4F
⑦SUPER CRAFT TREE



フロア450 ②ソラカラポイント



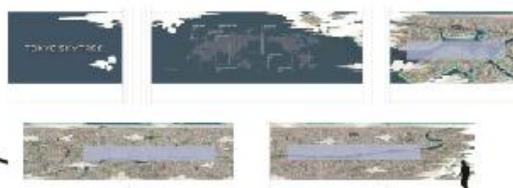
フロア350 ③東京時空ナビ



フロア350 ⑤江戸一目図屏風

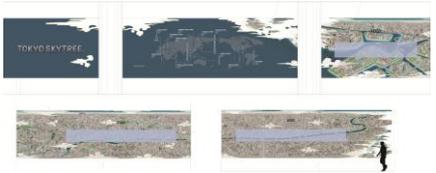


1F ⑥隅田川デジタル絵巻



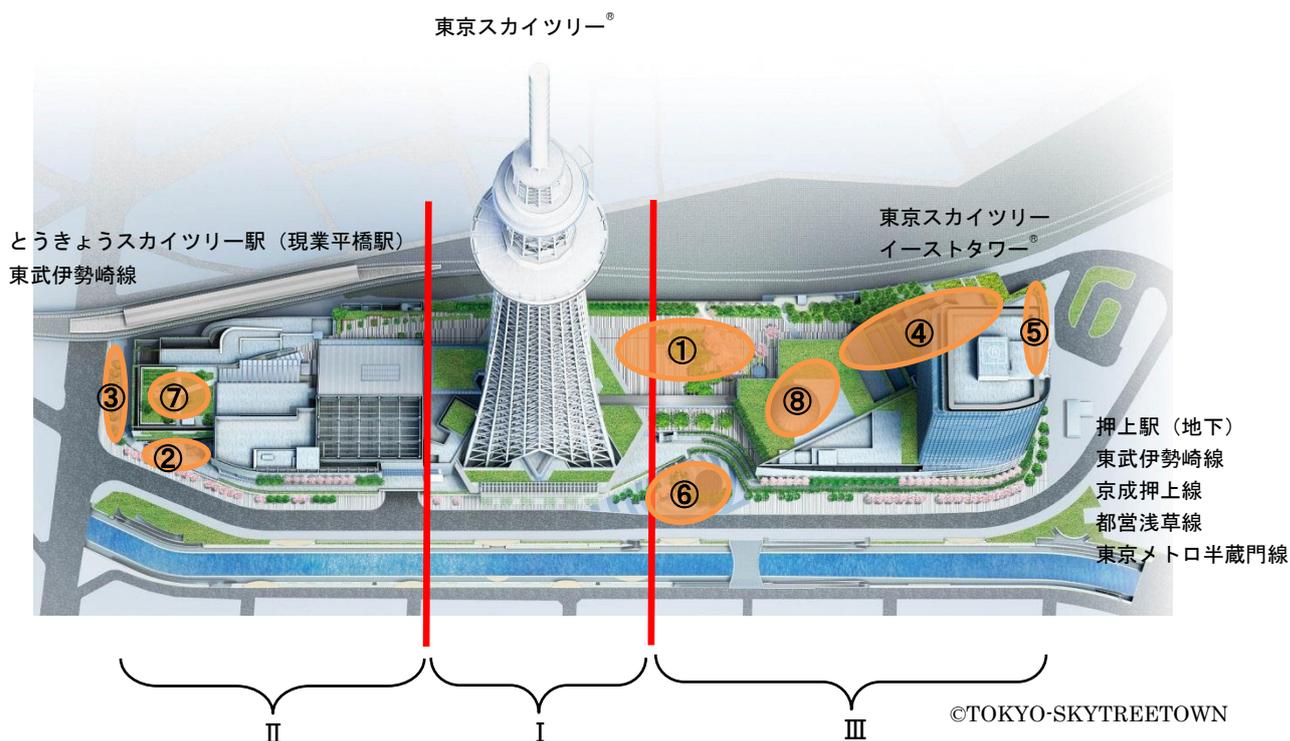
5F 出口フロア
4F 入口フロア
1F 団体フロア

番号	イメージ図	名 称	内 容
①	(フロア 350、450) 	雲のライトアップ	<p>東京スカイツリーでは、雨天・曇天時に展望台を覆う雲によって視界不良となった際に、荒天時ならではの演出サービスのひとつとして、外部照明演出による「雲のライトアップ演出」を計画しております。</p> <p>粋・雅のライトアップの演出にあわせた「青系色」の照明演出を予定しています。</p>
②	(フロア 450) 	ソラカラポイント	<p>東京スカイツリー天望回廊の最高到達点「ソラカラポイント」では地上 451.2m、床面の LED と両壁のガラス面によって広がる不思議な空間演出となっており、浮遊感や大空の広がり、地球の円みなどを体感いただけます。</p> <p>さらに天井照明や音響効果によって、最高到達点ならではの特別な演出を予定しています。</p>
③	(フロア 350) 	東京時空ナビ	<p>「東京時空ナビ」は東京スカイツリー天望デッキから一望できる景色をお客さまに分かりやすくご案内、解説するための映像表示端末です。</p> <p>この展示装置では、52 型の大型モニターを 3 面繋いで 迫力のある映像で、様々な東京の表情を紹介します。</p> <p>東京スカイツリー天望デッキ内には、東西南北に合計 4 基を設置予定です。</p>
④	(フロア 350) 	パノラマ スクリーン	<p>雨天時にタワーに上るお客さまへ向けての特別演出です。</p> <p>本来見えるはずの晴天時の東京の風景をパノラマ映像で展開するほか、雨天時にしか味わえない様々なコンテンツを展開予定です。</p>

番号	イメージ図	名 称	内 容
⑤	(フロア 350) 	江戸一目図屏風 (えどひとめずびょうぶ)	<p>東京スカイツリーからの眺望は、江戸時代後期、津山藩の絵師・鋏形蕙斎（くわがたけいさい）によって描かれた「江戸一目図屏風」の描写構図と酷似しており、眼下に広がる景色とこの屏風絵を重ね合わせることで、悠久の時の流れ、歴史の浪漫を体感いただける展示です。</p> <p>屏風絵には、「現代」にも受け継がれてきた「江戸」の寺社や盛り場、名所・祭、風物が、いまにも動き出しそうな人々の姿とともに、絵師・鋏形蕙斎の独特の画風によって微細に描写されております。屏風絵のサイズは縦約 1.8m×横約 3.5m です。</p>
⑥	(フロア 1F) 	隅田川デジタル絵巻	<p>「隅田川デジタル絵巻」は、1階に団体のお客さまをお迎えする全長 45m の壁面全体を使った展示演出です。</p> <p>こちらでは、東京スカイツリーを含めた世界のタワー紹介と、隅田川の兩岸にひろがる下町と江戸・東京の風景やいとなみ、風物をいきいきと描いたグラフィック壁画と、その中央に取り付けた 13 枚の映像モニターがシンクロしながら、タワーの役割や構造などの解説を行ない、展望台への期待感を高めるとともに、東京スカイツリーとともに広がる地域のコミュニティや文化を紹介します。</p>
⑦	(フロア 4F) 	SUPER CRAFT TREE	<p>展望台の出発ゲートがある 4 階入口フロアにある「SUPER CRAFT TREE」と呼ぶ壁面アート展示を行います。</p> <p>アートディレクターに橋本夕紀夫氏を起用し、東京スカイツリーの建築美である「そり」「むくり」や「心柱」などの 12 のテーマごとに、「組子」「竹細工」「江戸切子」といった日本江戸下町の伝統素材によるアートオブジェに仕立て、高さ 3.5m、幅 22m の大きな壁面に組み込んだ作品となります。東京スカイツリーのエントランスに圧倒的な迫力と存在感を示します。</p>

以 上

東京スカイツリー®施設名称等について



1 街区名称

- I タワーヤード
- II ウエストヤード
- III イーストヤード

2 屋外名称

① スカイアリーナ

東京スカイツリーの入口フロアのある4階エリアの広場。ここから見上げる東京スカイツリーの大きさは圧巻です。

② ハナミ坂

坂道沿いを彩る草花や坂道下の歩道沿いの桜並木を鑑賞できる坂道。

③ ハナミ坂ひろば

ハナミ坂の上り口となる広場で、とうきょうスカイツリー駅からいらっしゃるお客さまをお出迎えます。

④ ソラミ坂

東京スカイツリーがそびえる大きな空を見上げながら上ることができる坂道。

⑤ ソラミ坂ひろば

ソラミ坂の上り口となる広場で、押上駅や駅前広場に隣接しています。

⑥ ソラマチひろば

広場を取り囲むように東京ソラマチの店舗が並び、噴水やモニュメントのある憩いの空間になります。東京スカイツリータウンを訪れるお客さまの憩いの場、地域のコミュニティの場となる広場です。

⑦ ファームガーデン

水族館のエントランスフロア、ウエストヤード5階にある庭園です。庭園内には、菜園「ソラマチファーム」ができる予定です。

⑧ ドームガーデン

イーストヤード8階にあるドームシアターの「ドーム」部分の球体がシンボルとなる庭園。タワーをゆったり見上げることができます。

